

「交流のわをひろげよう」の評価項目と評価基準 上段 十分満足出来る状況・下段 おおむね満足できる状況

評価の4観点	学習への関心・意欲・態度	総合的な思考・判断	学習活動に関わる技能・表現	知識を応用し総合する力	
ほしほした4目標	<p>学習意欲の高まり</p> <p>問題の解決や探求活動に主体的・創造的に取り組む態度</p> <p>障害をもつ人と楽しく交流するためにどうしたらいいか、自分自身の問題として意欲的に追究していくことができる。</p>	<p>自己評価能力の向上</p> <p>学び方やものの考え方を身に付ける</p> <p>解決するために自分にとって一番良い方法を見つけ、自分自身の学習活動を見直しながら、総合的に考える力を伸ばしていこうとする。</p>	<p>自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力</p> <p>自分の出来ることをいろいろな方法から学び、自分なりに工夫し、自己表現できる。</p>	<p>生き方の自覚</p> <p>自己の生き方を考える態度がはぐくまれる</p> <p>自分について見つめ直すことにより、いろいろな人とコミュニケーションすることの良さが自分なりにわかり、これからの生活のなかで積極的に交流の輪を広げていこうとする。</p>	総合的評価
身に付けたい力10項目	<p>聴覚障害に関わる様々なことに興味・関心をもちながら、聴覚障害者との交流に意欲的に取り組んでいる。</p> <p>聴覚障害者との交流に楽しく取り組んでいる。</p>		<p>コミュニケーションの方法を自分から思いつき、いくつかの方法を組み合わせたりするなど、工夫して試したりして表現することができる。</p> <p>コミュニケーションをいろいろな方法で試したり表現したりすることができる。</p> <p>しっかりと目標をつくるために、インターネットやいろいろな図書資料など、目的に応じた手段を選び活用することができる。</p> <p>目標をつくるために、インターネットや図書資料などが活用できる。</p>	<p>生活経験の中から自分なりの思いをもち、じしんをもって活動しようとしている。</p> <p>生活経験を思い浮かべながら、自分なりに活動しようとしている。</p> <p>聴覚障害者との関わりから自分自身を見つめ、自分を高めていけるような目標がたてられる。</p> <p>聴覚障害者との関わりから、自分なりの目標がたてられる。</p>	
ほんものから学ぶ	<p>切実な思いや願いから、こんな自分になりたいという目標がもてる。</p> <p>興味のあることから、こんな自分になりたいという目標がもてる。</p>		<p>社会科や理科など教科学習で培った学習方法を自分なりに生かしている。</p> <p>教科で培った学習方法を取り入れている。</p>		
しんじつをついき	<p>こんな自分になりたいという目標に向けて、進んで計画をたてようとする。</p> <p>こんな自分になりたいという目標に向けて、楽しく計画をたてようとする。</p>	<p>目標に向けて、今までの学習経験を生かしながら、自分なりに見通しのある計画が考えられる。</p> <p>目標に向けて自分なりに計画が立てられる。</p>			
わからないことを調べる力	<p>課題解決のために、最後までいろいろな手段で調べていこうとする。</p> <p>課題解決のために、楽しく調べていこうとする。</p>	<p>いろいろな手段で調べたことが、断片的な知識になってしまうのではなく、関係付けてとらえることができる。</p> <p>調べたことを自分なりに意味付けすることができる。</p>	<p>図書室で目的の資料を探したり、資料から調べたいことを上手に見つけたり、視聴覚資料を効果的に活用するなど、今までの学習経験を生かして粘り強く調べていくことができる。</p> <p>図書資料や視聴覚資料などからわからないことを調べていくことができる。</p>	<p>家族や地域の人に聞いたり確かめたりするなど、生活と結びつけて考えたり調べたりできる。</p> <p>家族や地域の人に、調べたいことを聞いたり、調べたことを確かめたりすることができる。</p>	
コンピュータやタブレットが使える力	<p>課題解決のために情報機器を進んで活用しようとしている。</p> <p>情報機器を楽しく活用しようとしている。</p>		<p>インターネット検索やパソコンソフトなどの情報機器を、目的に合わせて上手に使いこなすことができる。</p> <p>インターネット検索やパソコンソフトなどの情報機器を使って調べることができる。</p>		
学びあいふりかえる	<p>友だちの良いところや助言を取り入れたり、逆に適切な助言ができたことなど、協力して学習することの良さを進んで取り入れようとする。</p> <p>友だちと協力して学習したことを、自分の追究活動に生かしていこうとする。</p>		<p>お互いが高め合えるように、上手に意見交換や情報交換が出来る。</p> <p>意見交換や情報交換が出来る。</p>		
今までの学びを振り返る力	<p>進んで自分なりの考えから、さらにより良い考えをつくらうとする。</p> <p>進んで自分なりの考えをつくらうとする。</p>	<p>今までと違う見方や考え方を進んで取り入れながら、新しく自分の考えをつくらうことができる。</p> <p>友だちのちがった見方や考え方の良いところを、自分の考えに取り入れることができる。</p>			
学習したことを発表できる力	<p>進んで発表の計画や準備に取り組む、わかりやすい発表の工夫を考えようとする。</p> <p>楽しく発表の計画や準備に取り組もうとしている。</p>	<p>学習した成果をわかりやすく伝えるにはどのように発表したらよいか、聞く人の立場にたって考えることができる。</p> <p>学習した成果をわかりやすく伝えるにはどのように発表したらよいか、自分なりに考えることができる。</p>	<p>わかりやすい発表を工夫するために、今までの発表経験を生かして、限られた時間の中で上手に計画や準備ができる。</p> <p>わかりやすい発表を工夫するために、発表の計画や準備ができる。</p>	<p>聞く人に訴える発表をするために、生活との関わりから方法や内容の工夫を考えることができる。</p> <p>聞く人に訴える発表をするために、自分なりに方法や内容の工夫を考えることができる。</p>	
楽しさを感じたい	<p>今まで学習したことを進んでふりかえり、次の学習に向けて自分をさらに高めていくことのできる新たな価値ある目標を考えようとする。</p> <p>今まで学習したことをふりかえり、次の学習に向けてより良い目標をつくらうとする。</p>	<p>今までの学習をふりかえったことから自分をさらに高めていくことのできる新たな価値ある目標をつくり、見通しのある計画をたてることのできる。</p> <p>今までの学習をふりかえり、より良い目標や見通しのある計画をたてることのできる。</p>		<p>身近な生活や障害者の生きる社会との関わりから、将来に向けての生き方を自分なりに考えることができる。</p> <p>身近な生活との関わりから、自分の考えをもつことができる。</p>	
学習したことを生活に生かせる力	<p>自分たちが計画した交流会を成功させるために、いろいろな活動に進んで取り組もうとする。</p> <p>自分たちが計画した交流会に楽しく取り組もうとする。</p>	<p>友だちのいろいろな考えの良いところを合わせながら、みんな協力して交流会の計画や準備ができる。</p> <p>友だちの考えの良いところがわかり、みんな楽しく交流会の計画や準備ができる。</p>		<p>聴覚障害者との交流学習を通して、いろいろな人とコミュニケーションすることの良さがわかり、これからの生活の中で積極的に交流の輪を広げていきたいという自覚ができる。</p> <p>聴覚障害者との交流学習を通して、いろいろな人とコミュニケーションすることの楽しさがわかる。</p>	
総合的評価					